

# 衆議院国土交通委員会ニュース

【第211回国会】令和5年3月17日（金）、第4回の委員会が開かれました。

## 1 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第17号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）福島大学経済経営学類准教授

吉田樹君

一橋大学名誉教授

武蔵野大学経営学部特任教授

山内弘隆君

関西大学経済学部教授

宇都宮浄人君

北海道教育大学教育学部札幌校准教授

武田泉君

（質疑者）菅家一郎君（自民）、近藤和也君（立憲）、赤木正幸君（維新）、中川康洋君（公明）、古川元久君（国民）、高橋千鶴子君（共産）、福島伸享君（有志）、たがや亮君（れ新）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 菅家一郎君（自民）

- （1） 鉄道について、ネットワークの維持及び観光の観点から再構築協議会で議論する必要性についての吉田参考人及び武田参考人の見解
- （2） 鉄道事業の再構築において、鉄道を生かして地域を活性化することが重要な論点になることについての山内参考人の見解
- （3） 再構築協議会の在り方についての宇都宮参考人の見解
- （4） 赤字ローカル線を観光路線として活用する必要性についての武田参考人の見解

### 近藤和也君（立憲）

- （1） 今回の法改正で地域の協議会の設置が促進される可能性及び協議会の在り方における不足点についての各参考人の見解
- （2） 法改正をきっかけに地方の公共交通を守る重要性について議論が進み、社会的かつ前向きな運動を起こす方策についての各参考人の見解

### 赤木正幸君（維新）

新しい技術やテクノロジーが地域公共交通の課題を解決するか又は新たな課題を生じさせるかについての各参考人の見解

### 中川康洋君（公明）

- （1） 現行法の効果及び課題並びに利用者の増加や観光振興につながったとするような好事例についての山内参考人の見解
- （2） 改正案の特徴及び期待できる効果についての吉田参考人の見解
- （3） 国が再構築協議会を組織することの意義及び効果についての山内参考人の見解
- （4） 再構築協議会における住民や利用者目線に立った議論の必要性についての吉田参考人の見解
- （5） 交通DXが進んでいく中での高齢者や障害者への配慮の視点についての吉田参考人の見解

#### 古川元久君（国民）

- （１） 内部補助を前提とした地域公共交通の維持が困難であると想定されていたにもかかわらず政策転換することができなかった原因に対する各参考人の見解
- （２） 鉄道を観光資源として捉え移動手段以外の価値に着目して支援していく必要性に対する武田参考人の見解

#### 高橋千鶴子君（共産）

- （１） 国が鉄道の赤字路線だけを切り出して支援するのではなく上下分離方式のインフラ部分を保有すべきという考えに対する宇都宮参考人の見解
- （２） J R北海道が単独では維持することが困難とする線区において、輸送人員を増やすことについての武田参考人の見解
- （３） 都市部に比べて財政力も弱い地方において地域公共交通網を維持するために、国が大幅な財政的支援をする必要性に対する吉田参考人の見解
- （４） 乗合バス等が担うラストワンマイルに鉄道も位置付け国が財政支援する必要性に対する山内参考人の見解

#### 福島伸享君（有志）

- （１） 本改正案で国の主体性が低いとの認識に対する吉田参考人の見解
- （２） 旅客輸送の面だけ見ると貨物輸送のネットワークが損なわれる恐れがあるため、国が鉄道等の国土デザインをつくる必要があるとの認識に対する山内参考人の見解
- （３） 鉄道に対する理念や哲学に関する欧米と日本の考え方の違いについての宇都宮参考人の見解
- （４） 総合的な交通インフラ戦略ができていない中、政治に対する期待等についての武田参考人の見解

#### たがや亮君（れ新）

- （１） 補助があれば公共交通が成り立つ自治体と補助しても採算があわない自治体とがあり、本改正案により地域の公共交通の活性化が機能する可能性及び両地域の分岐する条件に対する各参考人の見解
- （２） 小規模自治体における自動運転バス事業の運営が成り立つ可能性に対する山内参考人の見解
- （３） 再構築協議会の協議において住民の意見をすくい上げる方法についての武田参考人の見解